

株式会社Eストアー

# Corporate Profile

第7期事業報告書

平成16年4月1日～平成17年3月31日

# 日本中をウェブショップだらけにしたい

私たちEストアーは、インターネットマーケットを熟知したハウツーとノウハウで、「売れる、集まるウェブショップ作り」を、テクノロジーとハートの両面から支える、ウェブショップ成功請負カンパニーです。



ショッピングカート機能と豊富な決済機能、そしてウェブショップの運営に必要な受注管理機能や集客宣伝機能を高機能レンタルサーバーに装備。低価格な料金設定と豊富なラインナップでお客様のニーズに最適なサーバーを提供します。



## contents

- 01 ..... コンセプト
- 03 ..... 社長メッセージ・経営戦略
- 04 ..... Eストアーの考え方
- 05 ..... 販売商品紹介
- 07 ..... お客様紹介
- 09 ..... 主要サービス別の契約件数 / 貸借対照表 (単体)
- 10 ..... 損益計算書 (単体) / キャッシュ・フロー計算書 (単体)
- 11 ..... 財務指標 (単体)
- 13 ..... 株式の分布状況 / 株主メモ / 株価推移
- 14 ..... 会社概要 / 従業員数 / 沿革

## 「サイトサーブ」とショッピングモールの違い

ショッピングモールはトラフィックが多く、たくさんの方が集まります。その反面、巨大なモールになるほど、そこに出品しているショップ自体にトラフィックが到達する確率は、とても低くなります。

Eストアーは、「サイトサーブ」を使ってショップ自体が有名になり、集客成功することが一番良いことだと考えました。これが本店用サイトサーブです。

顧客のサイトへ直接トラフィックが集まるように専門分野に特化した

濃い集客ができる 本店 + 支店出品

売上高に応じた集客コストしかかからない 本店 + アフィリエイト

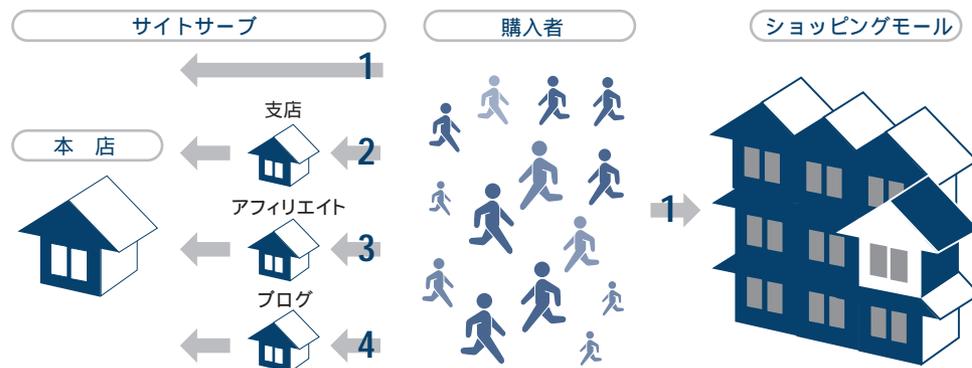
だれでも簡単にページ作りができる 本店 + ブログ

など、複数の顧客導入経路を作れるのがサイトサーブです。

もちろんショッピングモール同様に、集客のための

アフィリエイトや検索登録も用意しました。

NPO法人全国EC協議会の調査でも、売上高が高いウェブショップほど、ネット上の本店に加えてたくさんの支店を持っているという調査結果が出ています。



## 「サイトサーブ」と他社レンタルサーバーの違い

通常のレンタルサーバー機能である「ドメイン」「メール」「ウェブ」に、ウェブショップ機能と集客機能を付けたのが「サイトサーブ」です。ドメインが付くので、お店の屋号が自店舗として明確になります。

またEストアーでは、ショップの売上高がより上がるよう真剣に考え、サーバーというインフラだけでなく、ウェブショップに特化した「本屋」と、成功経験者セミナー「学家」を用意し、ショップ成功を完全バックアップしています。だからサイトサーブは、デジタルなハードウェアではなく、アナログなソフトウェアなのです。

NPO法人全国EC協議会の調査でも、売上高が高いウェブショップほど、ネット上の本店を持っているという調査結果が出ています。



# たくさんの「深く、濃く、狭く」に集中



代表取締役 石村 賢一

新しい資本主義社会がやってきた。

インターネットは社会と経済を180度ひっくり返す。(1999年2月17日)

6年前、この言葉を信用すらしなかった人々もたくさんいました。ところが、すべての企業活動が、今やまじめに取り組まなければ足元をすくわれるほどの影響力を持っています。この本質は、資本力に拠らず、誰にでも同じだけのチャンスを与えるのが、インターネットということです。

具体的に申し上げますと、大企業が大量生産し、マスメディアを駆使した商売のやり方がこれまでの100年。ところが、インターネットはニーズの多様化と極少分散、そしてマーケットの変化を産み出しました。中小零細企業や個人事業主が、特化少量品種で、インターネットを駆使できるやり方がこれからの100年でしょう。10年ひとむかしまえ、資産と湧いた不動産が負債になってしまったことは記憶に新しいですが、このように、『大、多、力、量』の時代から『小、少、心、質』の時代が変わったのです。ゆえに、小さな会社が、少ない商品を、心と品質で売る経済に切り替わってきたのです。これがインターネットが社会を変え、万人にチャンスをもたらす本質です。

私たちEストアーは1999年の創業以来、考えを微動だにせず、インターネットの出現で世の中は次のように変化すると考えています。

世界規模でチャンスという機会が公平公正に創造される

嘘やインチキ、隠しごとが一瞬で暴かれ、メディアの概念が変わる

税金や通貨が一層実態を伴わずに変換される

著作権、著作物の権利保護の方法が変わる

治安、移動、手間という物理的な変化が生じる

国家から民間へ、売り手から買い手へと、受け身側が優位に立つ

こうして、これまでの社会構造、経済原則、商慣習が、180度変化するということです。

私たちEストアーでは、このような考えから、中小零細企業や個人事業主こそが新資本主義経済の主人公だと考え、このマーケットを対象とした、インターネット時代の商取引を支援するインフラを、裏方の立場で提供してゆこうと考え社業に動んでいます。

私たちEストアーという会社も顧客同様に、たくさんの「深く、濃く、狭く」に集中することが肝要と考え、これまで、そしてこれからも、電子商取引の裏方に徹し、市場の拡大とともに専門特化を貫いてゆこうと考えています。

## 日本中をウェブショップだらけにしたい。

そして皆が儲けて、皆で消費するゆたかな経済にいち早く切り替えたい。

これが21世紀経済の在り方で、私たちEストアーの考え方です。

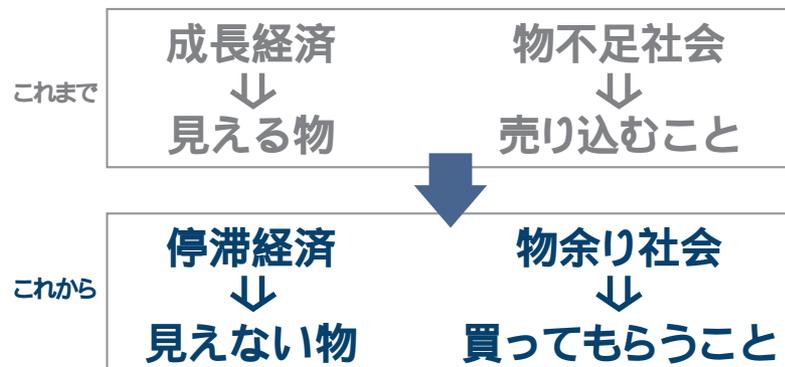
そして、その主役が、私たちのお客様ご自身であると確信しています。

楽しいウェブショップで楽しく仕事をさせていただきたい、そう願っています。

## Eストアーの考え方

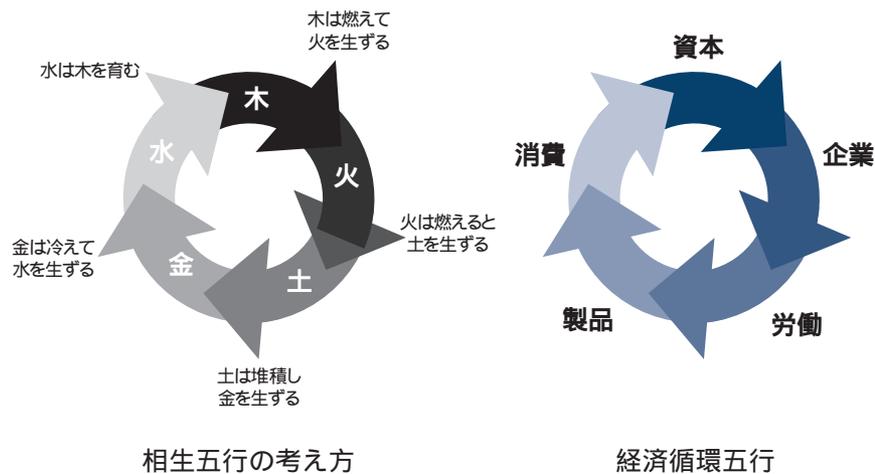
## お客様の笑顔が自分たちの最大の喜びである

物余りのこの時代において、物質的な物事や利便性よりも、見えざる物や喜びこそが商品や企業、そして人の価値だと考えるからです。最も価値ある物を創造し、社会に貢献してこそ、企業利益が生ずるという自然の流れに逆らうことなく、業績を伸ばし、社会に貢献し、意志を貫くというすべてを同時に達成するための、最も中心に位置する考え方が「お客様の笑顔が自分たちの最大の喜びである」です。売り込む時代はすでに終わっていて、すでに、買ってもらえる会社にならなければ、企業は生き残ってゆけない - そう考えています。



## すべてにおいて相生循環のみを採択する。

一方通行であったり、片端の構造は、遅かれ速かれ破綻を生じます。成長期の社会においては無理も通用しましたが、現在、我々が置かれているこれからの社会ではもう通用しないのです。地下水が気化して雲となりやがて雨が降り地に浸みるごとく、社会では投下資本が事業を生じ、事業は製品サービスという形になり、その製品やサービスによって、新たな事業が創造、伸長され、その事業の先にまた消費者が存在し、その消費が社会資本に還元される。これが、電子商取引が社会に循環する構図です。Eストアーでは、この一端を担い、製品作りから協業まで、全域において、循環を創造することをすべての判断の重要なポイントとして考えています。利益を生じるのは、お客様、株主様、そして取引先様や社員がいるためであり、ゆえに創出した利益もまた、お客様へはサービスにのせて、株主様には株価や配当において、そして取引先様へは仕事として、社員に対しては報酬として還元するという考え方も、循環と自然に沿った考えです。



# ウェブショップ開店から集客宣伝まで

プロが集客した専門支店に商品を出品

## 支店出店

プロが集客した専門支店に、クリックひとつでお店の商品を出品。



レンタルショッピングカート&決済

## storetool

お手持ちのホームページや今流行のBlog( ブログ )にリンクを貼るだけで簡単にウェブショップを開設。

アフィリエイトで成果報酬

## アフィリエイト

アフィリエイト広告( 成果報酬型広告 )のシステムと標準で連動できるので、導入も簡単。



ウェブショップ本店専用

## レンタルサーバー

開店・集客・運営まですべてできるウェブショップ本店専用レンタルサーバー。

また買いたくなるショップを徹底分析

## いいストアー覆面調査隊

<http://fukumen.jp/>

覆面調査隊が身元を隠して実際にネットショップで商品を購入し、率直な感想を、ホームページに掲載。

ダウンロード販売と宣伝アフィリエイト

## infostore

<http://infostore.jp/>

デジタルコンテンツ( 情報 )に値段を付けて販売。アフィリエイト( 成果報酬 )で集客もお手伝い。

# すべてがそろったEストアーのサービス

ウェブショップを大繁盛店に導く各種集客・宣伝

## ショッププラス

<http://shopplus.jp/>

検索エンジン登録から、キーワード広告まで、繁盛店を大繁盛店に導くための集客ツール。



ウェブショップ経営者のための情報誌

## ネットで勝店

集まる、売れる、ホームページのノウハウ満載。  
インターネットでお店をやりたい人、やっている人のための新聞。全国どこでも無料でお届け。

成功するネットビジネスセミナー



ウェブショップを成功させるためのノウハウを実戦で活躍するマーケットに生で学べるウェブショップ成功支援セミナー。

ウェブショップ専門書店



1,800冊を超える蔵書数を誇る、ウェブショップオーナーのための専門書店。

レンタルサーバー

## siteserve

サイトサーバ



## お客様紹介

### 株式会社竜の子プロダクション様 <http://www.tatsunoko.co.jp/>

アニメーション制作会社の株式会社竜の子プロダクションは「タイムボカンシリーズ」など数々のテレビアニメ作品を提供しています。同社のウェブサイトでは、作品エピソードや新作業内などの情報を得ることができるほか、ウェブショップでしか買えないキャラクター商品販売などを行っています。運営担当の渡辺季之さんとナカシンジさんがストアツールの在庫管理機能を利用して商品管理し、在庫状況を随時、サイト訪問者にリリース。新商品発売時はアクセス数アップが著しく、そのほとんどが発売日当日で売り切れることが多いのだそう。ストアツールの売上げレポートにも、商品の売れ行きの様子が如実に現れるそうです。



### 週末起業フォーラム様 <http://shumatsu.net/>

経営コンサルタントの藤井孝一さんは、起業家予備軍向けのサイト「週末起業フォーラム」を運営中。一般書籍・教材の販売や、会員限定のメルマガ発行にメールリスト、eメールコンサルなどを行っています。会社勤めを続けたまま、ウェブを活用しての起業を提唱する藤井さんの活動拠点は、当然ウェブ。サイトサーブを選んだのは、ドメイン取得やレポート機能などの基本的機能の充実度と、セキュリティの信頼性を重視したためでした。CGIが無制限で、会員専用サービスにおけるアクセス制御、また書籍・コンテンツ販売に必要な買い物かごや各種決済が用意されていることも魅力的だといえます。



### 株式会社内田洋行様 <http://www.studylab.jp/>

教育関連事業を展開する株式会社内田洋行の企業内研究所である知的生産研究所。そこでは教材などのウェブショップ「スタディラボ」を開設しています。当初、制作会社に制作を依頼していましたが、設定が容易なストアツールを導入。以来、担当者の菊川貴信さんがほぼ1人で商品の管理・更新をしています。今までのビジネスモデルは学校や企業を相手にしたB to Bがメインだったという菊川さん。今回のウェブショップでB to Cのビジネスモデルをはじめて経験されました。「エンドユーザーである一般のお客様が購入されるため、明確なマーケティング効果が得られるのが最も良い点」と実感されているそうです。



### ミコンフィンランドトレーディング様 <http://mift.net/>

専業主婦だった宮脇路子さんが始めたのは、300種以上にわたるフィンランド産雑貨・バッグの輸入販売。当初、他社プロバイダーでウェブショップを運営していましたが、独自ドメインを取得したかったためサイトサーブに切り替えました。サイトサーブでは容易に組めるCGIも、「当初は自作だったため苦労しました」と開業当手を振り返ります。現在では卸売りも手がけ、外部からの問い合わせに対応すべくアクセス制御機能付きの専用問い合わせページも開設。一方、顧客対応策として、ポイントシステム、商品毎の在庫数がタイムラグなく確認できる在庫管理機能も導入され、「導入前に比べ、楽になりました。」と語ってくれました。

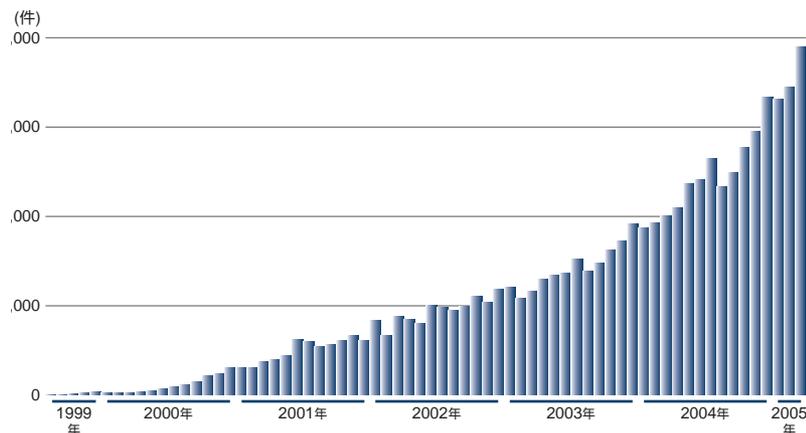


### 有限会社セドナ様 <http://baby-rose.jp/>

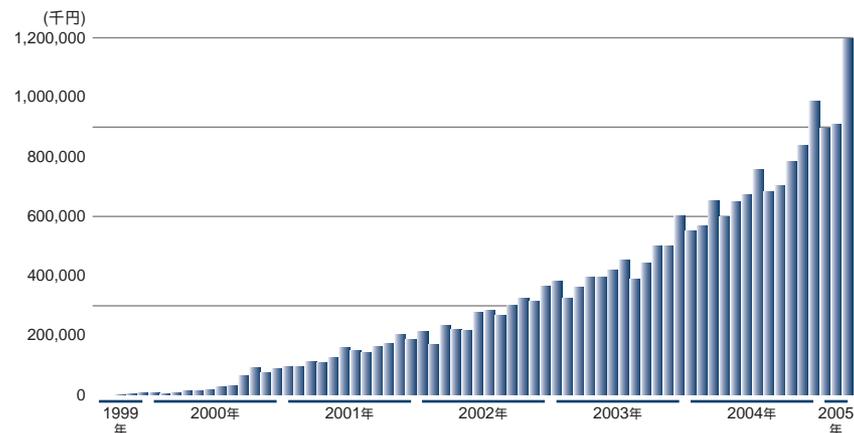
「コンセプトは、世界中から集めた、他店で購入できない遊び心たっぷりなベビー用品が揃うこと」そう語るのは、ベビー服・グッズ販売のウェブショップ「ベビーローズ」を運営する小松由枝さん。サイトサーブとストアツールを契約しています。現在、小松さんはアンケートフォームCGIでプレゼントページを作成したり、さらにアクセスアップをはかるため、ショッププラスの懸賞サイト登録代行を利用して懸賞サイトへの登録も積極的に行っているらしいです。一方、Eストア主催のセミナーにもこれまでに5回以上参加しているのだそう。「ツボを押さえたセミナーで、わかりやすく参考になります。起業家の講演も刺激になります」と、意欲的です。



■ EC事業における販売件数



■ EC事業における売上金額



## 主要サービス別の契約件数

## レンタルサーバー件数推移(サイトサブ)

	2003.3	2004.3	2005.3
新規契約件数	5,035	5,749	6,703
(内 直販件数)	(692)	(2,920)	(2,879)
(内 代理店販売件数)	(4,343)	(2,829)	(3,824)
解約件数	7,202	4,816	4,374
(内 直販件数)	(91)	(376)	(1,051)
(内 代理店販売件数)	(7,111)	(4,440)	(3,323)
累計件数	17,886	18,819	21,148
(内 直販件数)	(812)	(3,356)	(5,184)
(内 代理店販売件数)	(17,074)	(15,463)	(15,964)

## ストアツール件数推移(ストアツール)

	2003.3	2004.3	2005.3
新規契約件数	513	411	476
(内 直販件数)	(189)	(271)	(358)
(内 代理店販売件数)	(324)	(140)	(118)
解約件数	997	569	498
(内 直販件数)	(93)	(113)	(151)
(内 代理店販売件数)	(904)	(456)	(347)
累計件数	1,703	1,545	1,523
(内 直販件数)	(279)	(437)	(644)
(内 代理店販売件数)	(1,424)	(1,108)	(879)

## 貸借対照表(単体)

(千円)	2003.3	2004.3	2005.3
<b>資産の部</b>			
<b>流動資産</b>			
現金及び預金	556,558	863,858	778,146
売掛金	211,805	238,023	286,673
貯蔵品	4,752	4,785	6,705
前渡金	147,520	12,917	1,988
前払費用	26,071	14,116	16,441
繰延税金資産	4,346	18,928	32,834
未収入金	10,060	410	154
未収法人税等	29,692	—	—
短期貸付金	—	101,174	33,000
その他	120	632	1,466
貸倒引当金	(1,322)	(1,817)	(2,225)
流動資産合計	989,605	1,253,030	1,155,184
<b>固定資産</b>			
<b>有形固定資産</b>			
建物	6,226	6,992	7,029
器具及び備品	58,660	114,985	129,088
有形固定資産合計	64,887	121,978	136,117
<b>無形固定資産</b>			
ソフトウェア	17,157	32,909	31,215
その他	145	145	145
無形固定資産合計	17,302	33,054	31,361
<b>投資その他の資産</b>			
投資有価証券	218,079	208,165	258,664
関係会社株式	2,850	2,850	21,850
長期貸付金	—	—	61,163
破産債権、更正債権等	—	—	41,330
繰延税金資産	—	—	7,374
貸付資産	14,679	13,650	12,841
敷金	38,515	38,515	60,571
その他	1,010	210	210
貸倒引当金	—	—	(51,360)
投資その他の資産合計	275,135	263,391	412,645
固定資産合計	357,324	418,424	580,124
<b>繰延資産</b>			
開業費	130	—	—
繰延資産合計	130	—	—
<b>資産合計</b>	<b>1,347,060</b>	<b>1,671,454</b>	<b>1,735,308</b>

(千円)	2003.3	2004.3	2005.3
<b>負債の部</b>			
<b>流動負債</b>			
買掛金	27,708	28,258	55,072
未払金	33,205	45,853	121,175
未払費用	2,528	4,657	8,150
未払法人税等	—	28,763	76,052
未払消費税等	378	2,161	15,059
前受金	—	—	56,273
預り金	15,237	31,247	122,169
賞与引当金	13,052	15,056	30,478
その他	—	385	651
流動負債合計	92,111	156,384	485,084
<b>固定負債</b>			
繰延税金負債	207	1,897	—
固定負債合計	207	1,897	—
<b>負債合計</b>	<b>92,318</b>	<b>158,282</b>	<b>485,084</b>
<b>資本の部</b>			
資本金	414,420	523,328	523,328
<b>資本剰余金</b>			
資本準備金	430,500	539,408	539,408
資本剰余金合計	430,500	539,408	539,408
<b>利益剰余金</b>			
任意積立金			
特別償却準備金	10,185	8,671	6,949
当期末処分利益	394,125	437,660	529,488
利益剰余金合計	404,311	446,331	536,438
その他有価証券評価差額金	5,510	4,103	7,364
自己株式	—	—	(356,316)
<b>資本合計</b>	<b>1,254,741</b>	<b>1,513,172</b>	<b>1,250,224</b>
<b>負債及び資本合計</b>	<b>1,347,060</b>	<b>1,671,454</b>	<b>1,735,308</b>



## 損益計算書（単体）

（千円）	2003.3	2004.3	2005.3
売上高	1,272,219	1,358,694	1,840,200
サービス売上高	1,192,616	1,309,090	1,544,874
受託売上高	79,603	49,604	295,326
売上原価	615,342	540,922	731,267
サービス売上原価	544,291	491,842	525,730
受託売上原価	71,050	49,080	205,536
売上総利益	656,876	817,771	1,108,933
販売費及び一般管理費	587,777	726,318	950,151
<b>営業利益</b>	<b>69,099</b>	<b>91,453</b>	<b>158,782</b>
営業外収益			
受取利息	78	2,892	2,951
有価証券利息	1,318	857	4,673
受取配当金	—	615	60
雇用調整助成金収入	870	816	737
賃貸収入	—	902	902
投資有価証券売却益	—	5,829	1,369
為替差益	—	—	872
雑収入	1,410	1,095	2,310
営業外費用			
為替差損	2,196	10,693	—
新株発行費	2,090	3,043	—
賃貸資産減価償却費	—	1,029	808
自己株式取得費	—	—	245
雑損失	956	1,093	1,429
<b>経常利益</b>	<b>67,534</b>	<b>88,600</b>	<b>170,174</b>
特別利益			
投資有価証券売却益	8,242	927	60,120
貸倒引当金戻入益	718	—	—
特別損失			
移転費用	—	2,547	—
貸倒引当金繰入額	—	—	51,360
税引前当期純利益	76,495	86,981	178,933
法人税、住民税及び事業税	32,042	41,178	94,879
法人税等調整額	1,596	(11,707)	(25,416)
<b>当期純利益</b>	<b>42,856</b>	<b>57,510</b>	<b>109,469</b>
前期繰越利益	351,268	380,149	420,018
当期末処分利益	394,125	437,660	529,488

## キャッシュ・フロー計算書（単体）

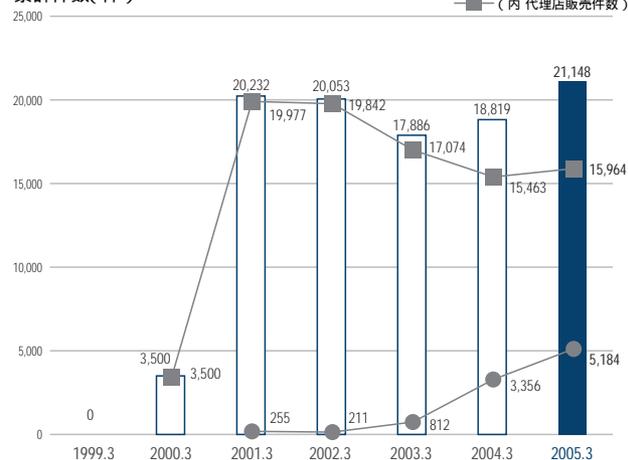
（千円）	2003.3	2004.3	2005.3
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前当期純利益	76,495	86,981	178,933
減価償却費	53,619	39,686	73,526
貸倒引当金の増減額（減少額）	(1,338)	495	51,768
賞与引当金の増加額	66	2,003	15,421
受取利息及び受取配当金	(1,605)	(4,364)	(7,684)
為替差損益（差益）	2,196	10,693	(640)
投資有価証券売却益	(8,242)	(6,756)	(61,489)
売上債権の増減額（増加額）	(84,376)	(26,131)	7,537
仕入債務の増減額（減少額）	4,671	(1,070)	29,524
未払金の増減額（減少額）	(12,145)	13,220	70,965
預り金の増減額（減少額）	—	—	90,922
その他の流動資産の増減額（増加額）	(160,441)	144,447	2,887
その他の流動負債の増減額（減少額）	(30,000)	19,922	21,747
小計	(161,102)	279,127	473,421
利息及び配当金の受取額	1,605	2,757	8,037
法人税等の還付額（支払額）	(94,839)	17,277	(52,947)
営業活動によるキャッシュ・フロー	(254,335)	299,162	428,511
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	(18,966)	(89,877)	(71,104)
無形固定資産の取得による支出	(4,629)	(22,195)	(9,701)
投資有価証券の取得による支出	(173,564)	(106,952)	(100,500)
投資有価証券の売却による収入	86,684	130,127	66,989
投資有価証券の償還による収入	—	—	50,000
関係会社株式の取得による支出	—	—	(19,000)
賃貸資産の取得による支出	(15,050)	—	—
貸付による支出	—	(130,000)	(65,000)
貸付金の回収による収入	—	30,000	30,835
敷金増加による支出	(17,490)	—	(22,055)
その他	(210)	800	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	(143,225)	(188,098)	(139,536)
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー			
株式の発行による収入	—	217,817	—
自己株式の取得による支出	—	—	(356,316)
配当金の支払額	—	(15,191)	(19,011)
財務活動によるキャッシュ・フロー	—	202,626	(375,327)
IV. 現金及び現金同等物に係る換算差額	(1,498)	(6,389)	640
V. 現金及び現金同等物の増減額（減少額）	(399,059)	307,300	(85,712)
VI. 現金及び現金同等物の期首残高	955,617	556,558	863,858
VII. 現金及び現金同等物の期末残高	556,558	863,858	778,146

# 財務指標（単体）

## 契約件数

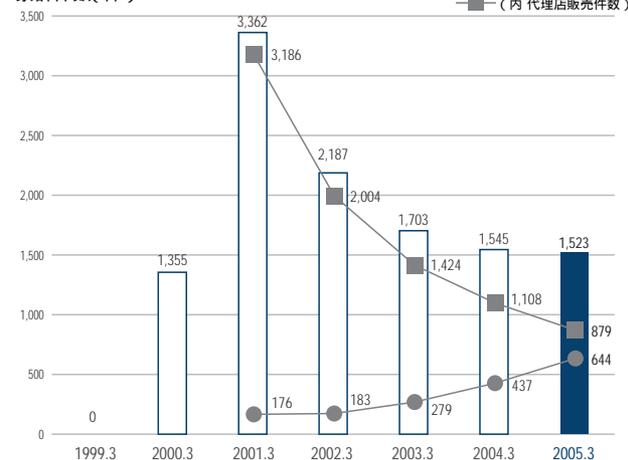
### ■ サイトサーブ

累計件数(件)



### ■ ストアツール

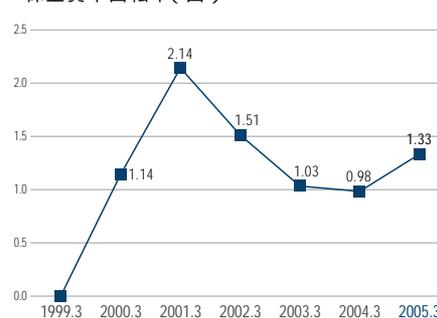
累計件数(件)



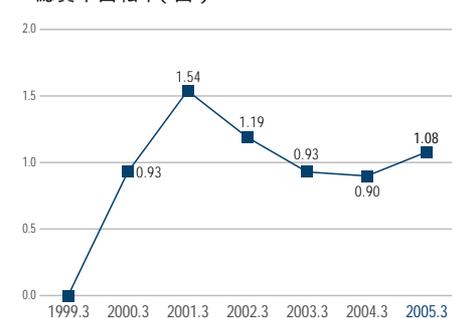
## 経営成績（単体）

### ■ 効率性

株主資本回転率(回)

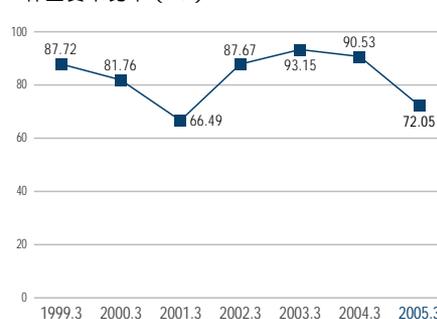


総資本回転率(回)

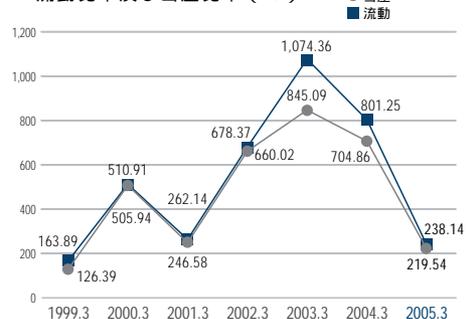


### ■ 安定性

株主資本比率(%)

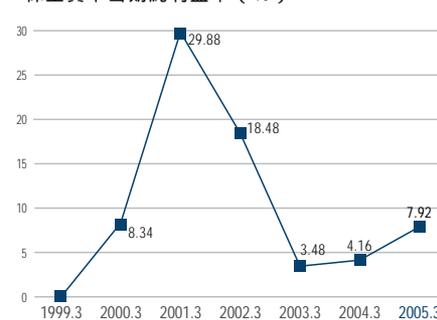


流動比率及び当座比率(%)

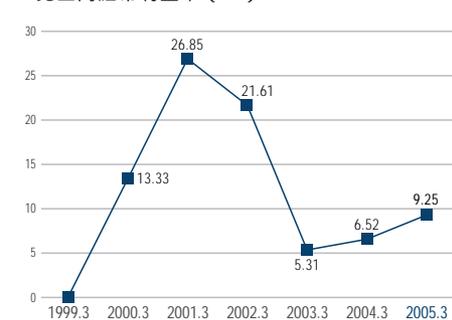


### ■ 収益性

株主資本当期純利益率(%)

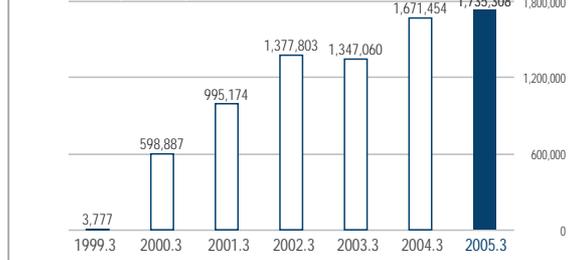


売上高経常利益率(%)

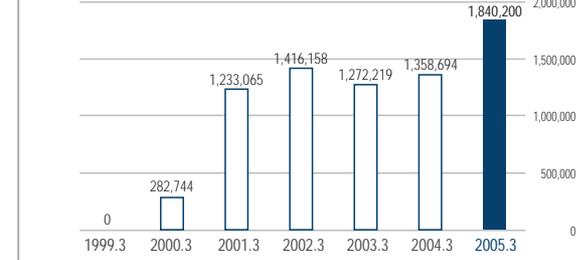


## 財務状態・経営成績

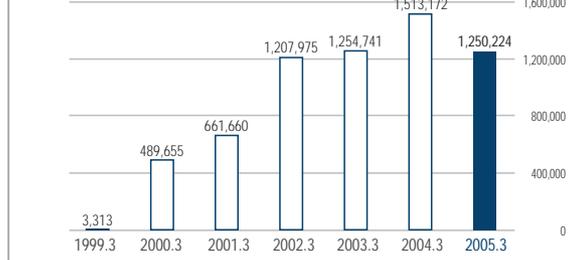
## ■ 総資産 (千円)



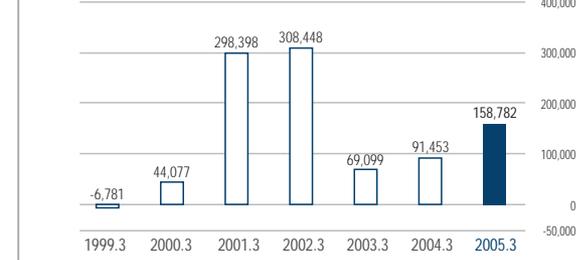
## ■ 売上高 (千円)



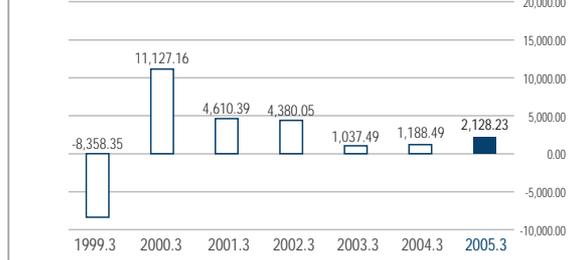
## ■ 純資産 (千円)



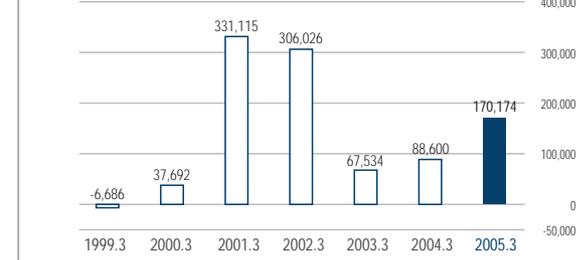
## ■ 営業利益 (千円)



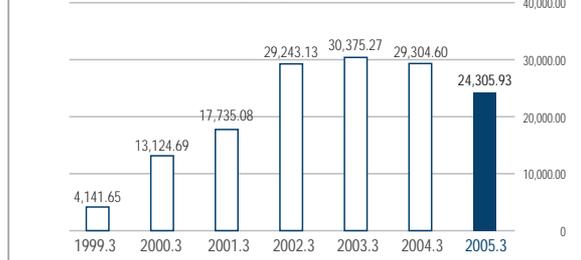
## ■ 一株あたり当期純利益 (円)



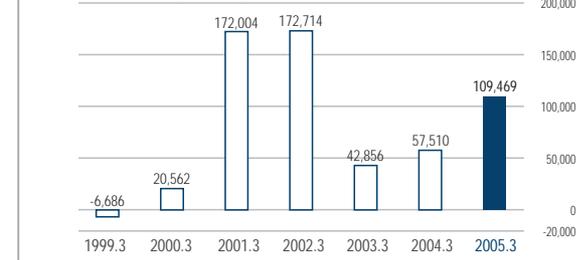
## ■ 経常利益 (千円)



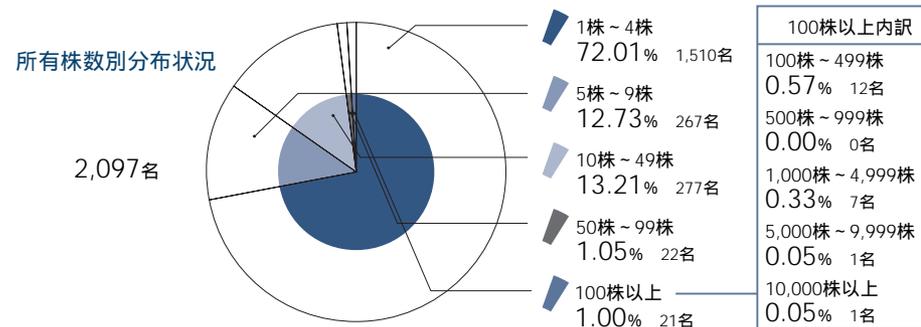
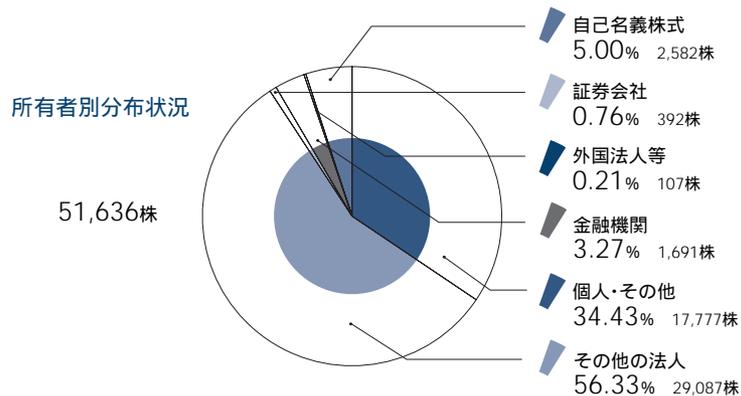
## ■ 一株あたり純資産 (円)



## ■ 当期純利益 (千円)



# 株式の分布状況



## Estore Corporation Shareholder Memorandum

## Stock Price Movement Index

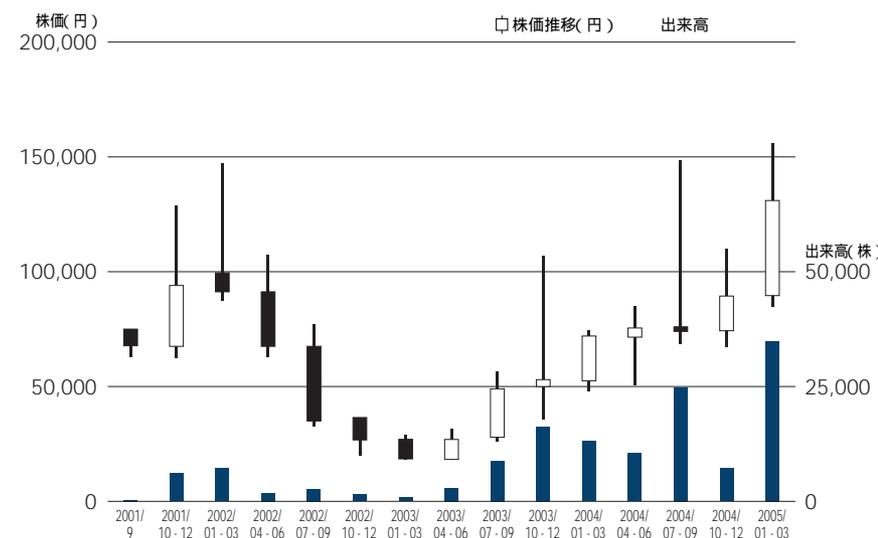
### 株主メモ

(2005年3月期)

決算期	3月31日
利益配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
名義書換代理人	UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱所	UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137 - 8081 東京都江東区東砂7丁目10番11号 TEL0120 - 232 - 711
同取次所	UFJ信託銀行株式会社 全国各支店
上場証券取引所	ニッポン・ニュー・マーケット・ヘラクレス
公告掲載URL	<a href="http://Estore.co.jp/s-company/i-fct-koukoku.html">http://Estore.co.jp/s-company/i-fct-koukoku.html</a> (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じた場合には、日本経済新聞に公告します。)

### 株価推移

(2005年3月期)



## 会社概要

(2005年3月期)

会社名	株式会社Eストアー
証券コード	4304
新証券コード(ISIN)	JP3130500006
上場証券取引所	ニッポン・ニュー・マーケット・ヘラクレス
本社所在地	〒160-0022 東京都新宿区新宿5-5-3 TEL: 03-5367-3657 FAX: 03-5367-5117 URL: http://Estore.co.jp/ 平成17年7月より移転予定 〒105-0003 東京都港区西新橋1-10-2 TEL: 03-3595-1106 FAX: 03-3595-2711
設立	1999年2月17日
資本金	5億2,332万円(発行済株式総数 51,636株)
事業内容	1. インターネット事業用物流、決済、認証、販促、管理等のサービス提供 2. 各種ネットワークサービスの構築、運用、コンサルテーション 3. 当社システム並びにサービスのライセンス・OEM供給
役員	代表取締役 石村 賢一 取締役 宮本 満 取締役 内山 洋 取締役 鈴木 祥治 取締役 伊能 隆男 取締役 高川 雄一郎 取締役 齋藤 真織 常勤監査役 田村 誠 監査役 岩出 誠 監査役 中村 渡

## 従業員数



## Corporate History

(2005年3月期)

## 沿革

1999. 2	当社設立	2003. 4	ウェブショップ運営支援サービス「ストアツール」バージョンアップ
1999. 7	ウェブショップ運営支援サービス「ストアツール」提供開始	2003. 6	商号を「株式会社イストアー」から「株式会社Eストアー」に変更
1999. 9	レンタルサーバー「サイトサーブ」提供開始	2003. 7	ウェブショップ専門書店「本屋」開設
1999.12	ネットワークソリューションズ社(米国)と業務提携	2003.12	「ポイントシステム」提供開始
2000. 3	株式会社大阪有線放送社(現株式会社USEN)と販売提携(ストアツール・サイトサーブ)	2004. 1	「モバイルエディ」採用決定
2000. 6	ソニーコミュニケーションネットワーク株式会社、株式会社ジャングルと販売提携(ストアツール・サイトサーブ)	2004. 3	成功するネットビジネスセミナー「学家」開設
2000. 8	東芝デジタルフロンティア株式会社、株式会社ウェブマネーと販売提携(ストアツール・サイトサーブ)	2004. 7	株式会社テレウェイヴと業務・資本提携
2001. 1	ケーブル・アンド・ワイヤレスIDC株式会社(現ソフトバンクIDC株式会社)と販売提携	2004. 9	ショッピングカートを販売管理ソフト「おてがる通販」に対応
2001. 2	株式会社日本レジストリサービスと業務提携	2004. 9	「IBM ホームページ・ビルダー」プラグイン提供開始
2001. 5	グローバルメディアオンライン株式会社(現GMOインターネット株式会社)と販売提携(ストアツール)	2004.10	ネットショップ開業本「3日でできた!はじめてのネットショップ」へのレンタルサーバー提供、事業提携
2001. 9	ナスダック・ジャパン(現ヘラクレス)上場	2004.11	コンテンツ販売サービス「インフォストア」提供開始
2001.10	アイ・ティー・テレコム株式会社と販売提携	2004.11	テレウェイヴ、デジタルハリウッドと共同事業の展開を合意し、ホームページ制作受託の株式会社ウェブワークスへ出資
2002. 2	ウィルスメール監視サービス「ウィルスフィルタ」販売開始	2004.11	子会社「株式会社パーソナルショップ」の設立
2002. 3	メルボルンIT社(豪国)と業務提携	2005. 3	支店出品オプションの展開のために、シーサー株式会社、インターネット・ビジネス・フロンティア株式会社、株式会社ワイズワークスプロジェクトと事業提携
2002. 4	レンタルサーバー「サイトサーブ」リニューアル	2005. 3	株式会社ネコ・パブリッシングが主催する趣味の総合ポータルサイト「ホビダス」を凸版印刷株式会社と3社で共同展開
2002. 5	大阪データセンター開設(関東圏の震災に備えたバックアップセンターの設置)		

インターネットマーケット

電子商取引

バイサイドマーケット

ダウンロード販売

**infostore**

シーサー株式会社

**Seesaa**

インターネット・ビジネス・フロンティア株式会社

**ibf**  
INTERNET BUSINESS FRONTIER

株式会社  
ワイズワークスプロジェクト

**WW**

コマースリンク株式会社

SHOPPING SEARCH  
**Aladdin**

ダイレクトセールス  
6,058件

ウェブショップ本店専用

レンタルサーバー



レンタルサーバー  
**siteserve**  
サイトサーバ

ショッピングカート



WEBショップ運営支援サービス  
**storetool**  
ストアツール

共同事業  
運用受託  
OEM  
卸売

株式会社USEN

**USEN**  
USEN GROUP

GMOインターネット株式会社

株式会社ジャングル

**Jungle**

アイ・ティー・テレコム株式会社

**ITテレコム**

ニフティ株式会社

**@nifty**

株式会社テレウェイヴ



株式会社ネコ・パブリッシング  
ネコ・パブリッシング



その他代理店  
728社～

パートナーセールス  
17,136件

セルサイドマーケット（当社の顧客）

電子商取引

インターネットマーケット